

2022年7月20日

消化器外科・消化器内科に、通院・入院された患者さんへ

(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体及び通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号)の規定により、研究内容の情報を公開し、研究対象となる方等が拒否できる機会を保障することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせ、拒否される場合などがありましたら、以下の連絡先・相談窓口へご照会ください。研究への検体及び診療情報の利用を拒否された場合も不利益を受けることはありませんし、患者さんが識別される情報の利用または他の研究機関への提供を停止します。また、この研究については、香川大学医学部倫理委員会の審議にもとづく医学部長の許可を得ています。

[研究課題名] 膵臓の腫瘍性変化に関連する遺伝子変化の検討

[研究機関の長] 香川大学医学部長

[研究責任者名・所属] 香川大学医学部病理病態学・生体防御医学講座

腫瘍病理学 教授 松田陽子

(この研究は、香川大学を主幹機関とする多施設共同研究として行います。)

[研究の目的]

膵臓の腫瘍を持つ患者さんに対して、治療の前後で血液や腫瘍の中の遺伝子の変化を調査することで膵臓腫瘍の治療法の向上に役立てるため

[研究の方法]

○対象となる患者さん

膵臓腫瘍の患者さんで、倫理委員会承認日～2024年3月31日の間に、「リキッドバイオプシーを用いた膵癌術前治療の効果と予後予測の検討に関する前向き非介入研究(受付番号:2020-009)」に同意された方

○利用する検体・診療情報

検体：血液

・診療情報：年齢、性別、現病歴、既往歴、治療歴、合併症、検査結果(血液検査、画像検査)

[外部との検体・診療情報の授受]

利用する本学所持の検体・診療情報等は、患者さん個人が特定できない状態とし、郵送で下記の研究組織へ提供します。)

[外部からの検体・診療情報の提供]

該当なし

[研究組織]

【研究分担者】

- ・香川大学医学部附属病院 消化器外科学 准教授 岡野圭一
- ・香川大学医学部附属病院 消化器・神経内科学 教授 正木勉

- ・香川大学医学部附属病院 消化器・神経内科学 助教 鎌田英紀
- ・香川大学医学部 病理病態学・生体防御医学講座 腫瘍病理学 助教 成澤裕子

【香川大学における個人情報分担管理者】

香川大学医学部 病理病態学・生体防御医学講座 腫瘍病理学 技術職員 山川けいこ

【共同研究施設・施設代表者】

- ・旭川医科大学医学部内科学講座病態代謝・消化器・血液腫瘍制御内科学分野（がんゲノム医学部門） 教授/医療法人徳洲会札幌東徳洲会病院医学研究所 がん生物研究部 部門長 水上裕輔
- ・医療法人徳洲会札幌東徳洲会病院医学研究所 ゲノム診断研究部 部門長 小野裕介
- ・マサチューセッツ総合病院病理学講座・教授 Mari Mino-Kenudson
- ・国立研究開発法人 産業技術総合研究所 細胞分子工学研究部門 AIST-INDIA 機能性資源連携研究室 研究員 山岸彩奈

[研究代表者]

香川大学医学部病理病態学・生体防御医学講座 腫瘍病理学 教授 松田陽子

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部 病理病態学・生体防御医学講座 腫瘍病理学

教授 松田陽子

電話 087-891-2109、FAX 087-891-2112